

「みんなで考えよう! さっぽろの雪対策」に 寄せられた ご意見の紹介

昨年11月号の特集で、これからの雪対策の在り方や雪国で暮らすアイデアなどを募集しました。
今回は寄せられたたくさんのご意見の中から、一部を紹介します。
この冬、あなたは雪とどう付き合いますか?



たくさんのご意見
ありがとう
ございました!



ベスト3

1位 30件…雪対策に約145億円もの費用が
掛かっていたとは知らなかった

2位 27件…雪国に住む者としてのマナーを守り、
除雪に協力していきたい

3位 11件…除雪を今まで以上に
きちんとやってほしい

※1通の中に複数の意見がある場合は、それぞれを1件として計算。また、紹介しているご意見は、紙面スペースの都合から一部を抜粋して掲載しています。

総数 **130件**

(内訳)

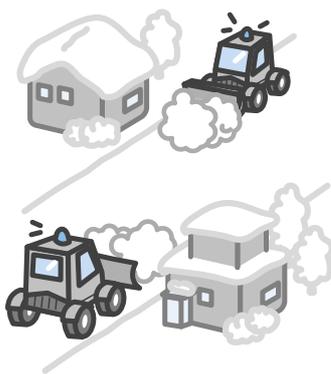
郵便…85件
ファクス…18件
Eメール…27件
(広報クイズの意見含む)

内容に関するお問い合わせは 雪対策室計画課 ☎211-2682へ

皆さんのご意見から見る 除排雪の課題

●民間会社に排雪してもらった家の前に、市の除雪車が雪をたくさん置いていきます。雪を置いていくなどは言いませんが、向かいの家の前にはあまり置いていかないので、もう少し考えてほしいです。
(手稲区・40代・女性)

●雪山などの道路状況により、左右に寄せる雪の量が異なるときもあります。できる限り寄せる雪の量が同じになるような除雪に努めていますので、皆さんのご理解をお願いします。
(札幌市から)



●交差点の角に高く積まれた雪を、なるべく早く雪たい積場に持っていつてくください。
(西区・30代・女性)

札幌市から

市の排雪は幹線道路と通学路で、一道路につき原則一回、一月ころから実施しています。

砂まきにご協力を

毎冬市内では、約700人~1,000人の方が、転倒事故により救急車で搬送されています。つるつる路面を見掛けたときや、危ないと思ったときは、ぜひ砂まきにご協力ください。市内の主要な交差点に設置されている砂箱の砂は、どなたでも使うことができます。

●現在市では、砂箱を寄贈していただける企業や団体を募集しています。詳しくはお問い合わせください。



砂をまきやすいように、→袋の形も工夫しています。

●除雪は昔に比べて良くなっています。つるつる路面をなんとかしてほしいです。毎冬二回くらい転びます。
(南区・進藤政子さん・75歳)